

## 第2 会計帳簿と収支報告書

### 1 会計帳簿

政治団体の会計責任者は、会計帳簿を備え、これに当該政治団体のすべての収入、支出および金銭等の運用に関する事項を記載しなければなりません。(法第9条)

また、国会議員関係政治団体は全ての支出について、国会議員関係政治団体以外の政治団体は1件5万円以上の全ての支出について、領収書その他支出を証する書面を徴し、これを保存しなければなりません。(法19条の9、11条)

この会計帳簿については、政治資金規正法施行規則に定めがあります。(別記第13号様式)(P24以下参照)

#### (1) 収入(法第4条第1項)

金銭、物品その他の財産上の利益の收受のことをいいます。政治資金規正法でいう「収入」の概念は、社会通念上の概念より広く、金銭、物品に限らず、また、有体物、無体物の如何を問いません。電気、ガス、水等はもちろん、債務の免除、金銭物品等の無償貸与、労務の無償提供など、これらを受ける者にとって財産的価値のある一切のものをいいます。

#### ア 党費又は会費(法第4条第2項)

政治団体の構成員が党則、規約等に基づいて、「金銭上の」債務の履行として負担するものをいいます。(金銭以外のものにより負担するものは、ここでの「党費又は会費」にはあたりません。)

#### イ 寄附(法第4条第3項)

金銭、物品その他の財産上の利益を提供されるもののうち、党費又は会費その他債務の履行としてされるもの以外のものをいいます。

なお、法人その他の団体が負担する党費又は会費については、寄附として取り扱われるため、寄附の量的制限、質的制限を受けることになりますので注意が必要です。(P57以下参照)

#### (2) 支出(法第4条第5項)

金銭、物品その他の財産上の利益の供与又は交付のことをいい、上で述べた収入に対応する概念です。すなわち、単に金銭を消費したり物品を他人に与える場合のみならず、債権の放棄等によって他人に利益を与えるものは、ここにいう支出となります。

なお、支出の項目別区分については、P29【支出の分類】表を参照してください。

【会計帳簿様式】（政治資金規正法施行規則 別記第13号様式）

1 収入簿

項 目	摘 要	金 額	年 月 日	備 考
1 個人の負担する党費又は会費	1 何 々 2 何 々 合 計			
2の1 寄附（政党匿名寄附を除く）				
（1）個人からの寄附	1 何 々 2 何 々 小 計			
（2）法人その他の団体からの寄附	1 何 々 2 何 々 小 計			
（3）政治団体からの寄附	1 何 々 2 何 々 小 計			
	合 計			
（寄附のうち寄附のあつせんによるもの）				
（1）個人によるもの	1 何 々 2 何 々 小 計			
（2）法人その他の団体によるもの	1 何 々 2 何 々 小 計			
（3）政治団体によるもの	1 何 々 2 何 々 小 計 (合 計)			
2の2 政党匿名寄附	1 何 々 2 何 々 合 計			
3 機関紙誌の発行その他の事業による収入				
（1）機関紙誌の発行事業	1 何 々 2 何 々 小 計			
（2）政治資金パーティー開催事業	1 何 々 2 何 々 小 計			

(政治資金パーティーの対価に係る収入の内訳)	(1)何々		
ア 個人からの対価の支払	① 何々 ② 何々 }		
イ 法人その他の団体からの対価の支払	① 何々 ② 何々 }		
ウ 政治団体からの対価の支払	① 何々 ② 何々 }		
	計		
[政治資金パーティーの対価に係る収入のうち 対価の支払のあつせんによるものの内訳]			
ア 個人によるもの	① 何々 ② 何々 }		
イ 法人その他の団体によるもの	① 何々 ② 何々 }		
ウ 政治団体によるもの	① 何々 ② 何々 }		
	(内訳の計)		
	(2)何々 }		
	(内訳の計)		
(3) その他の事業	1 何々 2 何々 }		
	小計		
	合計		
4 借入金	1 何々 2 何々 }		
	合計		
5 本部又は支部から供与された交付金に係る収入	1 何々 2 何々 }		
	合計		
6 その他の収入	1 何々 2 何々 }		
	合計		
収入の総額			

【会計帳簿様式】（政治資金規正法施行規則 別記第13号様式）

2 支出簿

支 出 の 目 的		金 額	年 月 日	支出を受けた者の氏名	備 考
項 目	摘 要				
1 経常経費					
(1) 人件費	1 何々々				
	2 何々々				
	合 計				
(2) 光熱水費	1 何々々				
	2 何々々				
	合 計				
(3) 備品・消耗品費	1 何々々				
	2 何々々				
	合 計				
(4) 事務所費	1 何々々				
	2 何々々				
	合 計				
	合 総 計				
2 政治活動費					
(1) 組織活動費	1 何々々				
	2 何々々				
	合 計				
(2) 選挙関係費	1 何々々				
	2 何々々				
	合 計				
(3) 機関紙誌の発行その他の事業費					
ア 機関紙誌の発行事業費	1 何々々				
	2 何々々				
	小 計				
イ 宣伝事業費	1 何々々				
	2 何々々				
	小 計				
ウ 政治資金パーティー開催事業費	1 何々々				
	2 何々々				
	小 計				
エ その他の事業費	1 何々々				
	2 何々々				
	小 計				
	合 計				
(4) 調査研究費	1 何々々				
	2 何々々				
	合 計				

(5) 寄附・交付金	1 何々々 2 何々々 合 計			
(6) その他の経費	1 何々々 2 何々々 合 計			
支 出 の 総 額				

### 3 運用簿

運 用 の 目 的		預入れ等に係る事項		払戻し等に係る事項				備 考
項 目	摘 要	金 額	年月日	金 額 (a)	預入れ等に係る金銭等の金額 (b)	収入金額 (a)-(b)	年月日	
1 預金若しくは貯金	1 何々々 2 何々々 合 計							
2 国債証券等	1 何々々 2 何々々 合 計							
3 金銭信託	1 何々々 2 何々々 合 計							

## 2 収支報告書

### (1) 定期の収支報告書（法第12条）

政治団体の会計責任者は、当該政治団体のその年における全ての収入、支出及びこれらに関する事項、並びに12月31日現在で有する一定の資産の状況について、翌年3月31日までに報告書を提出しなければなりません。

なお、国会議員関係政治団体については、総務省に登録されている政治資金監査人の監査を受けた上で、翌年5月31日までに報告書を提出することとなっています。（法第19条の10）

また、国会議員関係政治団体の報告書については、オンライン（電子手続）による提出の努力義務があります。（法第19条の15）

### (2) 解散等に伴う収支報告書（法第17条）

政治団体が解散又はその目的の変更等により、政治団体でなくなった場合に提出するもので、解散届と併せて提出しなければなりません。

### (3) 提出先（法第12条）

設立届等の提出先区分と同様、広島県選挙管理委員会または広島県選挙管理委員会を經由して総務大臣へ提出します。

ただし、総務大臣へ報告書を提出する団体が、オンライン（電子手続）による報告書の提出を行う場合は、広島県選挙管理委員会の經由を要しません（法第32条の2）

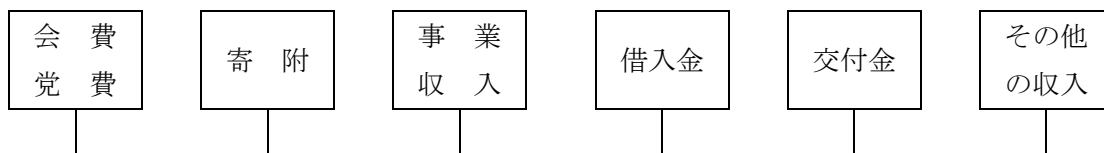
### (4) 収支報告書の要旨の公表（法第20条）

収支報告書が提出されると、県報（総務大臣所管の政治団体は官報）でその要旨を公表又はインターネットで報告書を公表します。

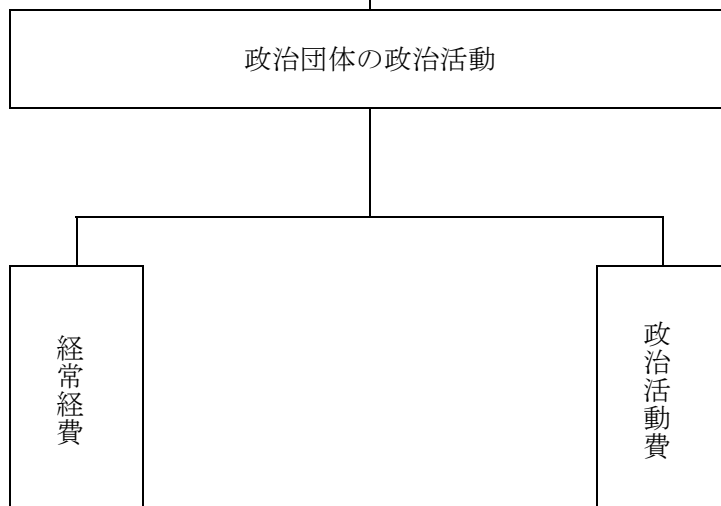
※ 収支報告書の記載例については、P30以降をご覧ください。

## 【政治団体の収支】

〔収入〕



〔支出〕



【支出の分類】

項目	内容	具体例	内訳書の提出の要否			
			国会議員関係政治団体	資金管理団体 (国会議員関係政治団体を除く)	左記以外の政治団体	
経常経費	人件費	政治団体の職員（機関紙誌の発行その他の事業に従事する者を除く）に関する支出	給料、報酬、扶養手当、通勤手当等の諸手当の類、健康保険料等の保険料の類	提出不要	提出不要	提出不要
	光熱水費	事務所で使用する光熱水費	電気・ガス・水道の使用料、計器使用料等	要提出	要提出	
	備品・消耗品費	事務所で使用する備品、消耗品費	机、椅子、複写機、自動車（事務所用に限る）等の備品、事務用用紙、鉛筆、事務服、新聞、ガソリン等の消耗品	※領収書の写し等（A4用紙）の添付 ⇒1万円超の支出のみ必要	※領収書の写し等（A4用紙）の添付 ⇒5万円以上の支出のみ必要	
	事務所費	事務所の維持に関する経費	事務所の借料損料（地代、家賃）、公租公課、火災保険料等の各種保険料、電話使用料、切手購入費、修繕費その他の経費			
政治活動費	組織活動費	当該政治団体の組織活動に要する経費（選挙に関するものを除く）	大会費、行事費、組織対策費、渉外費、交際費等	要提出	要提出	要提出
	選挙関係費	選挙に関して支出される経費	公認推薦料、陣中見舞、その他事業費			
	機関紙誌の発行その他の事業費					
	機関紙誌の発行事業費	機関紙誌の発行に要する経費	材料費、印刷費、発送費、原稿料、発行事業従事者の給与等			
	宣伝事業費	機関紙誌発行以外の政策の普及宣伝に要する経費（選挙に関するものを除く）	遊説費、新聞・テレビ等の広告料、パンフレット・ポスター等の作成、宣伝用自動車の購入・維持費等			
	政治資金パーティー開催事業費	政治資金パーティーの開催に要する経費	会場借上費、記念品代、講演諸経費等			
	その他の事業費	上記以外の諸事業に要する経費				
	調査研究費	政治活動のために行う調査研究に要する経費	研修会費、資料費、書籍購入費等			
寄附・交付金	政治活動に関する寄附等	賛助金、当該団体の本部又は支部に対する交付金、負担金等				
その他の経費	その他上記以外の政治活動に要する経費 金銭以外の財産上の利益を收受した場合は、見積った金額を「その他の経費」に計上する					

※要提出となっている項目も、支出がない場合は提出不要

記載例

◎この報告書は、政治団体の当該年の1月1日から12月31日(解散の場合は解散の日)までの全ての収支について、所定の事項を記入すること。

この表は必ずつけること

(令和 年分)

収支報告書

収支報告書提出日現在の届出の内容を記載すること。

(ふりがな)

こうだたろうこうえんかい

1. 政治団体の名称

甲田太郎後援会

2. 主たる事務所の所在地

広島市西区〇〇三丁目〇番〇号

3. 代表者の氏名

甲田 太郎

4. 会計責任者の氏名

丙野 三郎

→事務担当者の氏名

丁田 花子

→(電話)

〇〇〇-△△△-□□□□

記載内容に不備がある場合に、直接連絡の取れる担当者氏名及び電話番号を記載すること。

※この欄は、記入しないでください。

整理番号	リスト消込	名寄せ	資産
		有・無	有・無

政治団体の区分

政党

政党の支部

政治資金団体

特定パーティー開催団体

その他の政治団体

その他の政治団体の支部

どれか1つをチェック

活動区域の区分

2以上の都道府県の区域等

同一の都道府県の区域内

どれか1つをチェック

資金管理団体の指定の有無

有

公職の種類 衆議院議員 (現職) 候補者等

届出者氏名 甲田 太郎

無

「有」の場合、記入必須

資金管理団体の指定の期間

令和 〇〇年 〇月 〇日 から

令和 〇〇年 〇月 〇日 まで

国会議員関係政治団体の区分

政治資金規正法第19条の7第1項第1号

政治資金規正法第19条の7第1項第2号

公職の種類 参議院議員 (現職) 候補者等

公職の候補者氏名 甲田 太郎

該当する区分を全てチェック(12月31日現在)

国会議員関係政治団体に関する特例の適用期間

令和 〇〇年 〇月 〇日 から

令和 〇〇年 〇月 〇日 まで

当該年中に異動(指定・取消等)があった場合のみ記載すること。

国会議員関係政治団体の届出をしている団体のみ記載すること。

(その2)

この表は必ずつけること

収支の状況

(本年の収入額)②は、下記「2 収入項目別金額の内訳」の合計金額「(1)+(2)+(3)+(4)+(5)+(6)」とすること。

前年の報告書の「翌年への繰越額」と一致すること。

1. 収支の総括表

(1) 収入総額 (①+②)	40,253,400 円	①+②…A
① (前年からの繰越額)	381,400	① ←
② (本年の収入額)	39,872,000	②
(2) 支出総額	25,210,900	……………B ←
(3) 翌年への繰越額 ((1)-(2))	15,042,500	……………A-B

全団体必ず記入すること。

(その13)の合計と一致すること。

2. 収入項目別金額の内訳 (法人・その他の団体が負担する党費又は会費は「寄附」の欄に記入すること。)

(1) 個人の負担する党費又は会費	金額	員数
	2,000,000 円	2,000 人

「個人からの寄附」の内書きで、様式(その7)寄附の内訳「個人」のうち「(特)…」の計と一致すること。

延人数ではなく実人数

(2) 寄附	金額	備考
ア 寄附の区分 (イを除く)		
(ア) 個人からの寄附	9,450,000 円	★1(その7)
(うち特定寄附)	2,400,000	
(イ) 法人その他の団体からの寄附	0	★2(その7)
(ウ) 政治団体からの寄附	3,800,000	★3(その7)
小計 ((ア)+(イ)+(ウ))	13,250,000	①
(寄附のうち寄附のあっせんによるもの)	1,230,000	
イ 政党匿名寄附	0	②
合計 (小計+イ)	13,250,000	①+②

上記の小計額のうち「あっせんに係る寄附」の金額を内書きすること。

内訳を様式(その7)から(その9)までに記入すること。



(その3)

この欄には記入しないこと。

※政治資金パーティー開催事業は次のページ(政治資金パーティー用)へ別業にして記載すること。

(3) 機関紙誌の発行その他の事業による収入		政治資金パーティー以外	
事業の種類	金額	備考	
甲機関誌	1,200,000 <sup>円</sup>		
その他の催物事業	250,000	個々の収入年月日などの内訳を記載する必要はない。	
事業の種類ごとに記載すること。 なるべく細分化し、「その他の催物事業」が他に比べてあまり大きな金額にならないようにすること。			
この頁の小計	1,450,000		
合計	1,450,000		

(その3)

この欄には記入しないこと。

(3) 機関紙誌の発行その他の事業による収入		政治資金パーティー	
政治資金パーティーの名称	金額	備考	
甲田太郎を励ます会	11,200,000 <sup>円</sup>	RO.7.31 広島市中区〇〇町〇番〇号 ☆☆ホテル口の間	
乙政治資金パーティー	1,200,000	RO.〇〇.〇〇 〇〇市〇〇区〇〇町〇〇 □□ホテル△の間	
		↑ 開催年月日及び開催場所(会場の所在地及び名称)を記載すること。	
※ 純益ではなくパーティー券の売上等の総収入を記載すること。			
なお、それに要した経費は政治資金パーティー開催事業費としてパーティーごとに別業にして、様式(その15)に計上すること。			
また、特定パーティー(対価に係る収入の金額が1千万円以上のもの)にあつてはパーティー券の対価に係る収入について様式(その10)へ、大口購入者(20万円超)がある場合は様式(その11)へパーティーごとに別業に計上すること。			
政治資金パーティーを他の政治団体と共同で開催した場合にあつては、その旨及び当該他の政治団体の名称を備考欄に記載すること。			
この頁の小計	12,400,000		
合計	12,400,000	※ 備考欄には、開催年月日及び開催場所(会場の所在地及び名称)を記載すること。	

(その4)

この欄には記入しないこと。

(4) 借入金			
借入先		金額	備考
	甲銀行(乙支店)	1,000,000 <small>円</small>	
	丙銀行(丁支店)	500,000	
借入先ごとに支店名まで記載すること。			
※ 借入先ごとの借入金残高が100万円を超えている場合は、様式(その17)及び(その18)に記載すること。			
この頁の小計		1,500,000	
合計		1,500,000	

(その5)

この欄には記入しないこと。

(5) 本部又は支部から供与された交付金に係る収入					
交付金を供与した本部又は支部の名称		金額	年月日	主たる事務所の所在地	備考
	甲田太郎後援会〇〇支部	1,000,000 <small>円</small>	RO. 1. 9	広島県〇〇市〇〇町〇番〇号	
	〃	3,000,000	RO. 3. 13	〃	
	〃	3,680,000	RO. 11. 20	〃	
名称は省略等せず正確に記載すること。					
この頁の小計		7,680,000			
合計		7,680,000			

(1)～(5)以外の収入については、この様式に記載すること。

(その6)

この欄には記入しないこと。

(6) その他の収入 ←		金額	備考
摘要	金額	備考	
甲銀行〇〇支店定期預金利子	57,000		
〃	57,000		
乙銀行△△支店定期預金利子	104,000		
家賃収入	600,000		
〃	320,000		
金銭以外のものによる寄附相当分	400,000	RO.9.16	C島三郎に選挙事務所を提供
同一銀行の同一種類(定期・普通等)の預金であれば、証書番号が異なっても1件とし、その合計が10万円以上であれば内訳を記載すること。			
本部又は支部からの交付金は、この様式ではなく、様式(その5)に記載すること。			
この頁の小計	1,538,000	…A	
1件10万円未満のもの	54,000	…B	← 1件10万円未満のものについては、その合計額を一括して記載すること。
合計	1,592,000	…A+B	

遺贈によつてする寄附については、備考欄に「遺贈」と記載すること。

「個人」、「法人・その他の団体」、「政治団体」ごとに、それぞれ様式が異なるため注意すること。

(その7)

この欄には記入しないこと。

同一者から複数回寄附を受けた場合は、寄附をした者ごとに名寄せして年月日順に記載すること。

(7) 寄附の内訳		寄附者の区分		個人	
寄附者の氏名	金額	年月日	住所	職業	備考
特 甲田 太郎	2,400,000	RO. 5. 11	広島市南区 〇〇町一丁目〇番〇号	会社役員	
甲田 太郎	1,800,000	RO. 6. 17	〃	〃	
乙野 一郎	1,300,000	RO. 10. 30	〇〇郡〇〇町 大字△△100番地	農業	遺贈
丙野 太郎	800,000	RO. 12. 10	東京都千代田区 □□町1-1-1	会社役員	
丁野 三郎	200,000	RO. 1. 1	広島市西区 〇〇町一丁目〇番〇号	会社役員	事務所の無償提供
特定寄附の場合には、「特」を寄附者名の前に記載すること。 特定寄附とは、資金管理団体の届出をした公職の候補者が政党から受けた寄附を資金管理団体に取り扱わせるため、当該資金管理団体に対して行った寄附を指す。		個人が政党及び政治資金団体以外の政治団体及び政治家に対してする寄附については、総枠の制限では年間1,000万円までであることができるが、1つの政治団体に対しては、年間150万円を超えて寄附をすることはできない。 資金管理団体の届出をした公職の候補者が当該資金管理団体に対してする特定寄附については、寄附額の制限はない。 又、自己資金によりする寄附については、総枠の制限のみで個別(150万円)制限はない。			
これらの欄は、上記の明細が数ページに及ぶ場合には、最後のページのみ記載すること。		上に内訳を記載した寄附以外の寄附を一括して、その合計額を記載すること。			
この頁の小計	6,500,000	※ 同一者からの年間5万円を超える寄附は個別に記載すること。			
その他の寄附	2,950,000				
合計	9,450,000	← この額を、様式(その2)2(2)「(ア)個人からの寄附」欄★1に記載すること。			

「個人」、「法人・その他の団体」、「政治団体」ごとに、それぞれ様式が異なるため注意すること。

(その7) この欄には記入しないこと。

(7) 寄附の内訳				寄附者の区分	
団体の名称	金額	年月日	主たる事務所の所在地	法人・その他の団体	
				代表者の氏名	備考
同一法人・団体から複数回寄附を受けた場合は、寄附をした法人等ごとに名寄せして年月日順に記載すること。					
上に内訳を記載した寄附以外の寄附を一括して、その合計額を記載すること。					
この頁の小計				※ 同一の会社、労働組合及びその他の団体からの年間5万円を超える寄附は個別に記載すること。	
その他の寄附				→ 0	
合計				0 ← この額を様式(その2)2(2)「(イ)法人その他の団体からの寄附」欄★2に記載すること。	

「個人」、「法人・その他の団体」、「政治団体」ごとに、それぞれ様式が異なるため注意すること。

(その7) この欄には記入しないこと。

(7) 寄附の内訳				寄附者の区分	
団体の名称	金額	年月日	主たる事務所の所在地	政治団体	
				代表者の氏名	備考
E 政治連盟	2,500,000 <sup>円</sup>	RO. 7. 10	広島市〇〇区 〇〇町四丁目〇番〇号	甲島 三郎	
〇〇党広島県本部	1,050,000	RO. 10. 16	広島市〇〇区 〇〇一丁目〇番〇号	乙口 五郎	
名称は省略等せず正確に記載すること。					
同一政治団体から複数回寄附を受けた場合は、寄附をした団体ごとに名寄せして年月日順に記載すること。					
上に内訳を記載した寄附以外の寄附を一括して、その合計額を記載すること。					
この頁の小計				※ 同一の政治団体からの年間5万円を超える寄附は個別に記載すること。	
その他の寄附				→ 250,000	
合計				3,800,000 ← この額を様式(その2)2(2)「(ウ)政治団体からの寄附」欄★3に記載すること。	

(その8)

この欄には記入しないこと。

(8) 寄附のうちあっせんによるものの内訳				寄附のあっせん者の区分		個人		備考
寄附のあっせん者の氏名 (団体にあっては、その名称)	金額	提供年月日	集めた 期間	住所(団体にあっては、主 たる事務所の所在地)	主	職業(団体にあって は、代表者の氏名)		
「個人」「法人・その他の団体」「政治団体」ごとに区分し、別業とすること。								
上に内訳を記載した寄附以外の寄附を一括して、その合計額を記載すること。								
この頁の小計								
その他の寄附								
合計								

※ 様式(その7)の寄附のうち、同一のものによってあっせんされた寄附で、年間5万円を超えるものの内訳を記載すること。

(その9)

この欄には記入しないこと。

(9) 政党匿名寄附の内訳				年月日	備考
政党匿名寄附を受けた場所	金額				
この頁の小計					
合計					

※ 政党(の支部)及び政治資金団体が演説会の会場等で受けた1,000円以下の寄附が対象となる。

(その10)

この欄には記入しないこと。

(10) 機関紙誌の発行その他の事業による収入のうち特定パーティーの対価に係る収入の内訳						
特定パーティーの名称	対価に係る収入の金額	開催場所	対価の支払をした者の数	開催年月日	備考	
甲田太郎を励ます会	11,000,000	広島市中区〇〇町〇番〇号 ☆☆ホテル〇の間	560	RO. 7. 31		
様式(その3)に記載された名称と一致すること。						
<p>① 特定パーティー又は特定パーティーになると見込まれる政治資金パーティーの対価に係る収入のうち、報告書に記載すべき収入があった年の前年以前において收受されたものがある場合においては、これらのパーティーに係る備考欄に、前年以前において收受されたものに係る収入の金額及び対価の支払いをした者の数を記載すること。</p> <p>② 特定パーティー又は特定パーティーになると見込まれる政治資金パーティーを他の政治団体と共同で開催した場合にあっては、その旨及び当該他の政治団体の名称を備考欄に記載すること。</p>						
この頁の小計		11,000,000				
合計		11,000,000				

※ 特定パーティーとは対価に係る収入の金額が1,000万円以上の政治資金パーティーをいう。「開催場所」欄には開催施設等の所在地を記載すること。

政治資金パーティーごとに別業とすること。

(その11)

この欄には記入しないこと。

(11) 政治資金パーティーの対価に係る収入の内訳						
対価の支払をした者の氏名	金額	年月日	政治資金パーティーの名称		備考	
			対価の支払をした者の区分	個人		
対価の支払をした者の氏名	金額	年月日	住所	職業	備考	
丙川 二郎	1,010,000	RO. 7. 22	広島市南区 〇〇町〇番〇号	医師		
「個人」「法人・その他の団体」「政治団体」ごとに区分し、別業とすること。						
様式(その3)に記載された名称と一致すること。						
<p>一の政治資金パーティーについて報告書に記載すべき年の前年以前において收受された収入のうちその金額の合計額が20万円を超える対価の支払いをした者が支払いをしたものがある場合においては、当該対価の支払いをした者に係る備考欄に前年以前において收受されたものに係る当該支払われた対価の金額及び年月日を記載すること(「法人・その他の団体」「政治団体」についても同様)。</p>						
この頁の小計		1,010,000				
合計		1,010,000				

※ 1つの政治資金パーティーで、同一の者からの対価の支払いが20万円を超えるものについてのみ個別に記載すること。  
※ 前年支払分がある場合は、併せて備考欄へ記載すること。

(その11) この欄には記入しないこと。

				政治資金パーティーの名称	乙政治資金パーティー		
(11) 政治資金パーティーの対価に係る収入の内訳				対価の支払をした者の区分	法人・その他の団体		
	団体の名称	金額	年月日	主たる事務所の所在地	代表者の氏名	備考	
	株式会社〇〇〇〇	1,010,000	RO. 10. 7	広島市〇〇区 〇〇町〇番△号	丙野 三郎		
				様式(その3)に記載された名称と一致すること。			
	この頁の小計	1,010,000					
	合計	1,010,000					

※ 1つの政治資金パーティーで、同一の者からの対価の支払いが20万円を超えるものについてのみ個別に記載すること。  
 ※ 前年支払分がある場合は、併せて備考欄へ記載すること。

(その11) この欄には記入しないこと。

				政治資金パーティーの名称			
(11) 政治資金パーティーの対価に係る収入の内訳				対価の支払をした者の区分	政治団体		
	団体の名称	金額	年月日	主たる事務所の所在地	代表者の氏名	備考	
	この頁の小計						
	合計						

※ 1つの政治資金パーティーで、同一の者からの対価の支払いが20万円を超えるものについてのみ個別に記載すること。  
 ※ 前年支払分がある場合は、併せて備考欄へ記載すること。

政治資金パーティーごとに別業とすること。

(その12) この欄には記入しないこと。

政治資金パーティーの対価に係る収入のうち対価の支払のあっせんによるもの内訳				政治資金パーティーの名称		
対価の支払のあっせん者の区分				対価の支払のあっせん者の区分		
対価の支払のあっせん者の氏名 (団体にあっては、その名称)	金額	提供年月日	集めた期間	住所(団体にあっては主たる事務所の所在地)	職業(団体にあっては、代表者の氏名)	備考
この頁の小計				※ 1つの政治資金パーティーで、同一の者によって対価の支払いをあっせんされたもので、その合計額が20万円を超えるものについてあっせんをした者ごとに記載すること。		
合計						

「個人」「法人・その他の団体」「政治団体」ごとに区分し、別業とすること。

(その13)

記載漏れに注意すること。

3. 支出項目別金額の内訳

(1) 支出の総括表			
項目	金額	備考	
1 経常経費			
(1) 人件費	4,680,000		
(2) 光熱水費	432,900	資金管理団体及び国会議員関係政治団体は人件費以外の費目の内訳を様式(その14)に別業として記載すること。	
(3) 備品・消耗品費	650,000		
(4) 事務所費	3,814,000	その他の政治団体は従来どおり内訳の記載不要。	
小計((1)~(4))	9,576,900		←上記(1)+(2)+(3)+(4) … C
2 政治活動費			
(1) 組織活動費	4,120,000		(100,000円)←
(2) 選挙関係費	2,000,000		
(3) 機関紙誌の発行その他の事業費	7,095,000		←下記ア+イ+ウ+エ
ア 機関紙誌の発行事業費	910,000		
イ 宣伝事業費	2,650,000	内訳は様式(その15)に費目ごとに更に適宜小分類しそれぞれ別業とすること。(全団体共通)	
ウ 政治資金パーティー開催事業費	2,925,000		
エ その他の事業費	610,000		
(4) 調査研究費	253,000		
(5) 寄附・交付金	1,400,000		(800,000円)←
(6) その他の経費	766,000	←金銭以外の寄附(例 事務所無償提供)に相当する支出は、この欄に記入すること。	
小計((1)~(6))	15,634,000		←上記(1)+(2)+(3)+(4)+(5)+(6) … D
合計	25,210,900		←C+D…この額を様式(その2)の収支総括表の「支出総額」B欄に記入すること。

本内容(その13)の記載  
本部又は支部に対する支出



様式その13の経常経費の項目(光熱水費、備品・消耗品費、事務所費)ごとに別表とすること。

(その14)

(2) 経常経費(人件費を除く。)の内訳		項目別区分	光熱水費		( )
支出の目的	金額	年月日	支出を受けた者の氏名(団体にあつては、その名称)	支出を受けた者の住所(団体にあつては、主たる事務所の所在地)	備考
<b>【資金管理団体の場合】</b>					
・1件5万円以上の支出についてのみ内訳を記載し、領収書の原本の写しを添付すること。					
・1件5万円未満の支出は一括してその合計額を「その他の支出」欄に記載すること。					
<b>【国会議員関係政治団体の場合】</b>					
・1件1万円を超える支出について内訳を記載し、領収書の原本の写しを添付すること。					
・1件1万円以下の支出は一括してその合計額を「その他の支出」欄に記載すること。					
<b>※その他の政治団体の場合は記載不要。</b>					
この頁の小計		※ 5万円以上の(国会議員関係政治団体は1万円を超える)支出はすべて個別に記載し、5万円未満(国会議員関係政治団体は1万円以下)の支出は「その他の支出」欄に一括して記載すること。			
その他の支出	432,900	※ 「その他の支出」と「合計」の欄は、右上の項目別区分の( )の中の項目ごとに最後のページにのみ記載すること。			
合計	432,900				

様式その13の経常経費の項目(光熱水費、備品・消耗品費、事務所費)ごとに別表とすること。

(その14)

(2) 経常経費(人件費を除く。)の内訳		項目別区分	備品・消耗品費		( )
支出の目的	金額	年月日	支出を受けた者の氏名(団体にあつては、その名称)	支出を受けた者の住所(団体にあつては、主たる事務所の所在地)	備考
パソコン	210,000	RO. 2.28	〇〇電機	〇〇市△△町〇ー×	
この頁の小計	210,000	※ 5万円以上の(国会議員関係政治団体は1万円を超える)支出はすべて個別に記載し、5万円未満(国会議員関係政治団体は1万円以下)の支出は「その他の支出」欄に一括して記載すること。			
その他の支出	440,000	※ 「その他の支出」と「合計」の欄は、右上の項目別区分の( )の中の項目ごとに最後のページにのみ記載すること。			
合計	650,000				

(その14)

(2) 経常経費(人件費を除く。)の内訳		項目別区分	事務所費 ( )		
支出の目的	金額	年月日	支出を受けた者の氏名(団体にあつては、その名称)	支出を受けた者の住所(団体にあつては、主たる事務所の所在地)	備考
家賃	400,000	RO. 2. 20	××不動産	〇〇市△△町×-×	
〃	400,000	RO. 4. 20	〃	〃	
〃	400,000	RO. 6. 20	〃	〃	
〃	400,000	RO. 8. 20	〃	〃	
〃	400,000	RO. 10. 20	〃	〃	
〃	400,000	RO. 12. 20	〃	〃	
この頁の小計	2,400,000				
その他の支出	1,414,000				
合計	3,814,000				

※ 5万円以上の(国会議員関係政治団体は1万円を超える)支出はすべて個別に記載し、5万円未満(国会議員関係政治団体は1万円以下)の支出は「その他の支出」欄に一括して記載すること。  
 ※ 「その他の支出」と「合計」の欄は、右上の項目別区分の( )の中の項目ごとに最後のページにのみ記載すること。

パーティーごとに別業とすること。  
 (この様式は政治資金パーティー開催事業費専用)

様式(その3)に記載された名称と一致すること。

(その15)

(3) 政治活動費の内訳		項目別区分	政治資金パーティー開催事業費 ( 甲田太郎を励ます会 )		
支出の目的	金額	年月日	支出を受けた者の氏名(団体にあつては、その名称)	支出を受けた者の住所(団体にあつては、主たる事務所の所在地)	備考
案内状印刷費	300,000	RO. 6. 24	〇〇印刷(有)	〇〇市〇〇町〇番△号	
〃 発送費	75,000	RO. 6. 25	△△郵便局	〇〇市△△町〇番〇号	
会場使用料	250,000	RO. 7. 31	〇△ホテル(株)	広島市中区〇〇町〇番〇号	
食事代	1,500,000	RO. 7. 31	〃	〃	
この頁の小計	2,125,000				
その他の支出	96,000				
合計	2,221,000				

**【国会議員関係政治団体以外の政治団体の場合】**  
 ・1件5万円以上の支出についてのみ内訳を記載し、領収書の原本の写しを添付すること。  
 ・1件5万円未満の支出は一括してその合計額を「その他の支出」欄に記載すること。

**【国会議員関係政治団体の場合】**  
 ・1件1万円を超える支出について内訳を記載し、領収書の原本の写しを添付すること。

※ 5万円以上の(国会議員関係政治団体は1万円を超える)支出はすべて個別に記載し、5万円未満(国会議員関係政治団体は1万円以下)の支出は「その他の支出」欄に一括して記載すること。  
 ※ 「その他の支出」と「合計」の欄は、右上の項目別区分の( )の中の項目ごとに最後のページにのみ記載すること。

パーティーごとに別業とすること。  
 (この様式は政治資金パーティー開催事業費専用)

様式(その3)に記載された名称と一致すること。



(その15)

(3) 政治活動費の内訳		項目別区分	政治資金パーティー開催事業費 ( 乙政治資金パーティー )		
支出の目的	金額	年月日	支出を受けた者の氏名 (団体にあっては、その名称)	支出を受けた者の住所 (団体にあっては、主たる事務所の所在地)	備考
案内状印刷費	150,000	RO. 9. 28	〇〇印刷 (有)	〇〇市〇〇町〇番△号	
“ 発送費	50,000	RO. 9. 10	△△郵便局	〇〇市△△町〇番〇号	
会場使用料	100,000	RO. 10. 7	ホテル×× (株)	××市△町〇番△号	
食事代	350,000	RO. 10. 7	“	“	
この頁の小計	650,000				
その他の支出	54,000				
合計	704,000				

※ 5万円以上の (国会議員関係政治団体は1万円を超える) 支出はすべて個別に記載し、5万円未満 (国会議員関係政治団体は1万円以下) の支出は「その他の支出」欄に一括して記載すること。  
 ※ 「その他の支出」と「合計」の欄は、右上の項目別区分の ( ) 中の項目ごとに最後のページにのみ記載すること。

様式(その13)の組織活動費の項目を大分類とし、それを組織対策費、大会費等に適宜小分類して、それぞれ別業とすること(用紙が不足する場合は、適宜様式をコピーするなどして使用すること。)

(その15)

(3) 政治活動費の内訳		項目別区分	組織活動費	行事費	
支出の目的	金額	年月日	支出を受けた者の氏名 (団体にあっては、その名称)	支出を受けた者の住所 (団体にあっては、主たる事務所の所在地)	備考
会場借上費	130,000	RO. 5. 10	(株) 〇〇ホテル	〇〇市〇〇町△番△号	
宿泊料	61,000	“	“		
この頁の小計	191,000				
その他の支出	647,000				
合計	838,000				

【国会議員関係政治団体以外の政治団体の場合】  
 ・1件5万円以上の支出についてのみ内訳を記載し、領収書の原本の写しを添付すること。  
 ・1件5万円未満の支出は一括してその合計額を「その他の支出」欄に記載すること。

【国会議員関係政治団体の場合】  
 ・1件1万円を超える支出について内訳を記載し、領収書の原本の写しを添付すること。  
 ・1件1万円以下の支出は一括してその合計額を「その他の支出」欄に記載すること。

※ 5万円以上の (国会議員関係政治団体は1万円を超える) 支出はすべて個別に記載し、5万円未満 (国会議員関係政治団体は1万円以下) の支出は「その他の支出」欄に一括して記載すること。  
 ※ 「その他の支出」と「合計」の欄は、右上の項目別区分の ( ) 中の項目ごとに最後のページにのみ記載すること。

(その15)

(3) 政治活動費の内訳		項目別区分	組織活動費 ( 組織対策費 )		
支出の目的	金額	年月日	支出を受けた者の氏名 (団体にあっては、その名称)	支出を受けた者の住所 (団体にあっては、主たる事務所の所在地)	備考
パンフレット印刷費	440,000	RO. 2. 10	〇〇印刷 (株)	〇〇市〇〇町△番×号	
" 発送費 < 〇	55,000	RO. 2. 16	△△郵便局	〇〇郡〇〇町×番△号	
電話料金	50,000	RO. 3. 31	N T T 〇〇支店	〇〇市〇〇町〇番〇号	
出張旅費	68,000	RO. 2. 27	乙山 次郎	〇〇市△△町〇-〇-〇	
"	54,000	RO. 3. 24	丙口 五郎	△△郡〇〇町〇番△号	
"	54,000	RO. 4. 16	乙山 次郎	前 掲	
"	68,000	RO. 6. 26	"	"	
"	68,000	RO. 11. 16	丙口 五郎	"	
"	54,000	RO. 12. 7	"	"	
支部活動旅費	100,000	RO. 10. 16	甲田太郎後援会××支部	〇〇市〇〇町△-×	
この頁の小計	1,011,000				
その他の支出	7,000				
合 計	1,018,000				

政治活動費として記載すること。  
パンフレット等の発送料は経常経費ではなく

※ 5万円以上の(国会議員関係政治団体は1万円を超える)支出はすべて個別に記載し、5万円未満(国会議員関係政治団体は1万円以下)の支出は「その他の支出」欄に一括して記載すること。  
※ 「その他の支出」と「合計」の欄は、右上の項目別区分の( )の中の項目ごとに最後のページにのみ記載すること。

(その15)

(3) 政治活動費の内訳		項目別区分	組織活動費 ( 大会費 )		
支出の目的	金額	年月日	支出を受けた者の氏名 (団体にあっては、その名称)	支出を受けた者の住所 (団体にあっては、主たる事務所の所在地)	備考
会場借上料	150,000	RO. 3. 22	(株) 〇〇会館	〇〇市△△町〇番〇号	
案内状印刷費	250,000	RO. 2. 16	〇×印刷 (株)	△△郡〇〇町〇番△号	
大会資料印刷費	230,000	RO. 2. 16	"	"	
案内状大会資料発送費	55,000	RO. 3. 22	△△郵便局	〇〇市〇町〇番△号	
弁当代	50,000	RO. 3. 22	(株) △×弁当	〇〇市××町×番△号	
切符代	50,500	RO. 3. 22	(株) 〇〇交通	〇〇市△△町×番△号	
この頁の小計	785,500				
その他の支出	773,500				
合 計	1,559,000				

※ 5万円以上の(国会議員関係政治団体は1万円を超える)支出はすべて個別に記載し、5万円未満(国会議員関係政治団体は1万円以下)の支出は「その他の支出」欄に一括して記載すること。  
※ 「その他の支出」と「合計」の欄は、右上の項目別区分の( )の中の項目ごとに最後のページにのみ記載すること。

(その15)

(3) 政治活動費の内訳		項目別区分	組織活動費 ( 交際費 )		
支出の目的	金額	年月日	支出を受けた者の氏名 (団体にあっては、その名称)	支出を受けた者の住所 (団体にあっては、主たる事務所の所在地)	備考
〇〇祝賀パーティー会費	200,000 <sup>円</sup>	RO. 5. 18	〇〇党広島県支部	〇〇市〇〇町△番〇号	
会合費	50,000	RO. 6. 19	△△ホテル (株)	△市〇〇町〇番〇号	
〃	60,000	RO. 7. 21	〃	〃	
〃	100,000	RO. 8. 24	(株) 〇〇ホテル	〇〇郡〇〇町△番×号	
〃	70,000	RO. 11. 20	〃	〃	
〃	120,000	RO. 12. 4	〃	〃	
この頁の小計	600,000				
その他の支出	105,000				
合 計	705,000				

※ 5万円以上の(国会議員関係政治団体は1万円を超える)支出はすべて個別に記載し、5万円未満(国会議員関係政治団体は1万円以下)の支出は「その他の支出」欄に一括して記載すること。  
 ※ 「その他の支出」と「合計」の欄は、右上の項目別区分の( )の中の項目ごとに最後のページにのみ記載すること。

(その15)

(3) 政治活動費の内訳		項目別区分	選挙関係費 ( )		
支出の目的	金額	年月日	支出を受けた者の氏名 (団体にあっては、その名称)	支出を受けた者の住所 (団体にあっては、主たる事務所の所在地)	備考
推薦料	400,000 <sup>円</sup>	RO. 9. 16	A山 一郎	〇〇市×△町×番△号	
〃	400,000	RO. 9. 16	B上 二郎	××郡〇〇町〇番△号	
選挙事務所の提供	400,000	RO. 9. 16	C島 三郎	〇〇市△△町×番〇号	無償提供
この頁の小計	1,200,000				
その他の支出	800,000				
合 計	2,000,000				

※ 5万円以上の(国会議員関係政治団体は1万円を超える)支出はすべて個別に記載し、5万円未満(国会議員関係政治団体は1万円以下)の支出は「その他の支出」欄に一括して記載すること。  
 ※ 「その他の支出」と「合計」の欄は、右上の項目別区分の( )の中の項目ごとに最後のページにのみ記載すること。

(その15)

(3) 政治活動費の内訳		項目別区分	機関紙誌の発行事業費 ( 甲機関誌発行費 )		
支出の目的	金額	年月日	支出を受けた者の氏名 (団体にあっては、その名称)	支出を受けた者の住所 (団体にあっては、主たる事務所の所在地)	備考
原稿料	40,000	RO. 4. 1	A口 一郎	〇〇市〇×町△番△号	
〃	40,000	RO. 8. 1	B谷 二郎	〇〇市〇町〇番地の△	
〃	40,000	RO. 12. 1	A口 一郎	前掲	
印刷費	160,000	RO. 4. 10	〇×印刷 (株)	△分〇×町〇ー×	
〃	160,000	RO. 8. 10	〃	〃	
〃	160,000	RO. 12. 10	〃	〃	
発送費	90,000	RO. 4. 15	△△郵便局	〇〇市〇〇町〇番〇号	
〃	90,000	RO. 8. 15	〃	〃	
〃	100,000	RO. 12. 15	〃	〃	
この頁の小計	880,000				
その他の支出	30,000				
合計	910,000				

※ 5万円以上の(国会議員関係政治団体は1万円を超える)支出はすべて個別に記載し、5万円未満(国会議員関係政治団体は1万円以下)の支出は「その他の支出」欄に一括して記載すること。  
 ※ 「その他の支出」と「合計」の欄は、右上の項目別区分の( )の中の項目ごとに最後のページにのみ記載すること。

(その15)

(3) 政治活動費の内訳		項目別区分	宣伝事業費 ( 広告料・パンフレット印刷費 )		
支出の目的	金額	年月日	支出を受けた者の氏名 (団体にあっては、その名称)	支出を受けた者の住所 (団体にあっては、主たる事務所の所在地)	備考
新聞広告料	50,000	RO. 3. 20	(株)××新聞〇〇支社	〇〇市〇〇町△番△号	
立看板作成費	60,000	〃	〇×看板店	〇〇市××町△番〇号	
ポスター印刷費	300,000	RO. 5. 15	〇×印刷 (株)	△△郡〇×町〇ー×	
パンフレット印刷費	550,000	RO. 6. 24	〃	〃	
〃 発送費	60,000	RO. 7. 3	△△郵便局	〇〇市〇〇町〇番〇号	
この頁の小計	1,020,000				
その他の支出	155,000				
合計	1,175,000				

※ 5万円以上の(国会議員関係政治団体は1万円を超える)支出はすべて個別に記載し、5万円未満(国会議員関係政治団体は1万円以下)の支出は「その他の支出」欄に一括して記載すること。  
 ※ 「その他の支出」と「合計」の欄は、右上の項目別区分の( )の中の項目ごとに最後のページにのみ記載すること。

(その15)

(3) 政治活動費の内訳		項目別区分	宣伝事業費 (自動車購入・維持費)		
支出の目的	金額	年月日	支出を受けた者の氏名 (団体にあっては、その名称)	支出を受けた者の住所 (団体にあっては、主たる事務所の所在地)	備考
宣伝用自動車購入費	1,200,000	RO. 4. 6	〇〇×自動車販売 (株)	〇〇市〇〇町×-×	
ガソリン代	160,000	RO. 10. 27	××石油 (株)	〇×市△×町〇番〇号	
この頁の小計	1,360,000				
その他の支出	115,000				
合計	1,475,000				

※ 5万円以上の (国会議員関係政治団体は1万円を超える) 支出はすべて個別に記載し、5万円未満 (国会議員関係政治団体は1万円以下) の支出は「その他の支出」欄に一括して記載すること。  
 ※ 「その他の支出」と「合計」の欄は、右上の項目別区分の ( ) 中の項目ごとに最後のページにのみ記載すること。

(その15)

(3) 政治活動費の内訳		項目別区分	その他の事業費 (講演会開催費)		
支出の目的	金額	年月日	支出を受けた者の氏名 (団体にあっては、その名称)	支出を受けた者の住所 (団体にあっては、主たる事務所の所在地)	備考
案内状印刷費	100,000	RO. 11. 2	〇×印刷 (株)	△△郡〇×町〇-×	
〃 発送費	60,000	RO. 11. 4	△△郵便局	〇〇市〇〇町〇番〇号	
講演会会場借上料	100,000	RO. 11. 30	(株) 〇〇会館	〇〇市〇〇町△番△号	
弁当代	50,000	RO. 11. 30	〃	〃	
講師謝礼	100,000	RO. 11. 30	N村 八郎	東京都△△区〇〇町×-×	
この頁の小計	410,000				
その他の支出	200,000				
合計	610,000				

※ 5万円以上の (国会議員関係政治団体は1万円を超える) 支出はすべて個別に記載し、5万円未満 (国会議員関係政治団体は1万円以下) の支出は「その他の支出」欄に一括して記載すること。  
 ※ 「その他の支出」と「合計」の欄は、右上の項目別区分の ( ) 中の項目ごとに最後のページにのみ記載すること。

(その15)

(3) 政治活動費の内訳		項目別区分	調査研究費 ( )		
支出の目的	金額	年月日	支出を受けた者の氏名 (団体にあっては、その名称)	支出を受けた者の住所 (団体にあっては、主たる事務所の所在地)	備考
研修会参加費	60,000	RO. 8. 10	(一財)〇〇教育センター	〇〇県〇〇市〇〇町△-△	
旅費	62,000	RO. 8. 11	乙山 次郎	〇〇市△△町〇-〇-〇	
講座「政治」購入費	80,000	RO. 8. 21	〇〇出版	〇〇県〇〇市××町△-〇	
この頁の小計	202,000				
その他の支出	51,000				
合計	253,000				

※ 5万円以上の(国会議員関係政治団体は1万円を超える)支出はすべて個別に記載し、5万円未満(国会議員関係政治団体は1万円以下)の支出は「その他の支出」欄に一括して記載すること。  
 ※ 「その他の支出」と「合計」の欄は、右上の項目別区分の( )の中の項目ごとに最後のページにのみ記載すること。

(その15)

(3) 政治活動費の内訳		項目別区分	寄附・交付金 ( 寄附 )		
支出の目的	金額	年月日	支出を受けた者の氏名 (団体にあっては、その名称)	支出を受けた者の住所 (団体にあっては、主たる事務所の所在地)	備考
交付金	500,000	RO. 6. 30	甲田太郎後援会××支部	〇〇市〇〇町△-×	
〃	300,000	RO. 8. 14	〃	〃	
寄附	300,000	RO. 4. 30	乙田二平後援会	〇〇市△△町×-×	
〃	300,000	RO. 10. 30	丙田三平後援会	〇×市〇〇町△番〇号	
この頁の小計	1,400,000				
その他の支出	0				
合計	1,400,000				

※ 5万円以上の(国会議員関係政治団体は1万円を超える)支出はすべて個別に記載し、5万円未満(国会議員関係政治団体は1万円以下)の支出は「その他の支出」欄に一括して記載すること。  
 ※ 「その他の支出」と「合計」の欄は、右上の項目別区分の( )の中の項目ごとに最後のページにのみ記載すること。



(その15)

(3) 政治活動費の内訳		項目別区分	その他の経費 (借入金返済)		
支出の目的	金額	年月日	支出を受けた者の氏名 (団体にあっては、その名称)	支出を受けた者の住所 (団体にあっては、主たる事務所の所在地)	備考
借入金返済	536,250	RO. 12. 11	甲銀行 (乙支店)	〇〇市〇〇町×-×	
この頁の小計	536,250				
その他の支出	0				
合計	536,250				

※ 5万円以上の(国会議員関係政治団体は1万円を超える)支出はすべて個別に記載し、5万円未満(国会議員関係政治団体は1万円以下)の支出は「その他の支出」欄に一括して記載すること。  
 ※ 「その他の支出」と「合計」の欄は、右上の項目別区分の( )の中の項目ごとに最後のページにのみ記載すること。

(その15)

(3) 政治活動費の内訳		項目別区分	その他の経費 (雑費)		
支出の目的	金額	年月日	支出を受けた者の氏名 (団体にあっては、その名称)	支出を受けた者の住所 (団体にあっては、主たる事務所の所在地)	備考
この頁の小計	0				
その他の支出	29,750				
合計	29,750				

※ 5万円以上の(国会議員関係政治団体は1万円を超える)支出はすべて個別に記載し、5万円未満(国会議員関係政治団体は1万円以下)の支出は「その他の支出」欄に一括して記載すること。  
 ※ 「その他の支出」と「合計」の欄は、右上の項目別区分の( )の中の項目ごとに最後のページにのみ記載すること。

(その15)

(3) 政治活動費の内訳		その他の経費 (金銭以外のものによる寄附相当分)			
支出の目的	金額	年月日	支出を受けた者の氏名 (団体にあっては、その名称)	支出を受けた者の住所 (団体にあっては、主たる事務所の所在地)	備考
金銭以外のものによる寄附相当分	200,000	RO. 1. 1	丁野 三郎	広島市西区〇〇町一丁目〇番〇号	
この頁の小計	200,000				
その他の支出	0				
合計	200,000				

※ 5万円以上の(国会議員関係政治団体は1万円を超える)支出はすべて個別に記載し、5万円未満(国会議員関係政治団体は1万円以下)の支出は「その他の支出」欄に一括して記載すること。

(その16)

(3) 本部又は支部に対して供与した交付金に係る支出の内訳					
支出項目	金額	年月日	交付金の供与を受けた本部又は支部の名称	主たる事務所の所在地	備考
組織活動費	100,000	RO. 10. 16	甲田太郎後援会××支部	〇〇市〇〇町△-×	
寄附・交付金	500,000	RO. 6. 30	〃	〃	
〃	300,000	RO. 8. 14	〃	〃	
この頁の小計	900,000				
合計	900,000				

↑ 様式(その13)の支出の項目を記載すること。      ↑ 名称は省略等せず正確に記載すること。

様式(その13)の備考欄に、支出項目別の合計額をカッコ書きで記載すること。

※ 「支出項目」欄は、(その13)の支出の項目を記載すること。

この表は必ずつけること。

基準日(当該年の12月31日。解散の場合は、解散日。)現在における当該政治団体の資産の有無について「レ」点を付すこと。

(その17)

資 産 等 の 状 況

1 資産等の総括表

資産等の有無			
資産等の項目別区分	有	無	備 考
ア 土地	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
イ 建物	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
ウ 建物の所有を目的とする地上権又は土地の賃借権	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
エ 取得の価格が100万円を超える動産	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
オ 預金(普通預金及び当座預金を除く。)若しくは貯金(普通貯金及び通常貯金を除く。)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
カ 金銭信託	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
キ 有価証券	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
ク 出資による権利	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
ケ 貸付先ごとの残額が100万円を超える貸付金	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
コ 支払われた金額が100万円を超える敷金	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
サ 取得の価格が100万円を超える施設の利用に関する権利	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
シ 借入先ごとの残高が100万円を超える借入金	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

「有」に「レ」点を付した場合は、様式(その18)にも記載すること。

(その18)

この欄には記入しないこと。

2 資産等の項目別内訳

資産等の内訳		項目別区分	土 地					
所在地	取得価額	面積	取得年月日					備考
広島市東区 〇〇三丁目〇番〇号	7,500,000 <sup>円</sup>	80.25 <sup>m</sup>	元号	年	月	日		
			昭和	〇〇	10	4		

(その18) この欄には記入しないこと。

2 資産等の項目別内訳

資産等の内訳			項目別区分	建 物						
所在地			取得価額	面積	取得年月日					備考
元号	年	月	日	元号	年	月	日	備考		

(その18) この欄には記入しないこと。

2 資産等の項目別内訳

資産等の内訳			項目別区分	地上権又は土地の貸借権						
所在地			取得価額	面積	取得年月日					備考
元号	年	月	日	元号	年	月	日	備考		

取得金額が100万円を超えるものについて記載すること。

(その18) この欄には記入しないこと。

2 資産等の項目別内訳

資産等の内訳		項目別区分		動 産				
	品 目	取 得 価 額	数 量	取 得 年 月 日				備 考
		円		元 号	年	月	日	
	自動車	2,000,000	1	平成	00	4	22	
	自動車	1,200,000	1	平成	00	4	06	

この欄には記入しないこと。

(その18)

2 資産等の内訳

資産等の内訳		項目別内訳	預金、貯金
	残 高		備 考
	2,500,000		

定期性のものに限る。

(その18)

2 資産等の内訳

資産等の内訳		項目別内訳	金銭信託				
	金 額		設 定 年 月 日				備 考
	円		元 号	年	月	日	

この欄には記入しないこと。

(その18)

この欄には記入しないこと。

2 資産等の内訳

資産等の内訳			項目別区分		有価証券						
種別	取得価額	銘柄	数量	取得年月日						備考	
				元号	年	月	日	単位	円		
国債	1,000,000	令和〇〇年〇月 発行10年国債	額面 1,000,000	円	令和	〇〇	0	3	1	8	
金融商品取引法第2条第1項及び第2項に規定する有価証券(金銭信託の受益証券及び受益権を除く。)については、種類、銘柄、数量、取得の価額及び取得年月日を記載するものとし、記載の要領は、種類を「種類」欄に「国債」、「株式」、「社債」というように記載し、銘柄を「銘柄」欄に「何年何月発行10年国債」、「甲株式会社発行株式」というように、数量を「額面1,000,000円」、「1,000株」というように記載すること。											

(その18)

この欄には記入しないこと。

2 資産等の項目別内訳

資産等の内訳			項目別区分		出資による権利						
出資先	金額	出資年月日	備考								
			元号	年	月	日	単位	円			

借入先ごとの残高が100万円を超えるものについて、借入先を記載すること。

(その18) この欄には記入しないこと。

(その18) この欄には記入しないこと。

2 資産等の項目別内訳

資産等の内訳	項目別区分	貸付金	
		貸付先	貸付残高

2 資産等の項目別内訳

資産等の内訳	項目別区分	借入金	
		借入先	借入残高
		甲銀行(乙支店)	1,010,000

残高を記載し、借入年月日等の記載の必要はない。

(その18) この欄には記入しないこと。

2 資産等の項目別内訳

資産等の内訳	項目別区分	敷金	
		支払先	金額

(その18)

この欄には記入しないこと。

2 資産等の項目別内訳

資産等の内訳		項目別区分	施設の利用に関する権利				
種 類	取 得 価 額	施設の名称	取得年月日				備考
			元	年	月	日	

(その19)

3 不動産の利用の現況

不動産の内訳		項目別区分	土 地			
摘 要	用 途	利 用 の 現 況				
		事務所以外の用に供している場合				
		使用者と当該資金管理団体及びその代表者との関係	使用者ごとの用途	使用者ごとの使用面積	使用者ごとの使用の対価の 価額	
	事務所用地			m <sup>2</sup>	円	
	資金管理団体のみ記入すること。					

(備考)

- 1 12月31日現在、資金管理団体として指定されている団体が対象。
- 2 収支報告書様式(その17)の項目別区分ごとに別業とすること。



(その19)

3 不動産の利用の現況

不動産の内訳		項目別区分	建 物		
摘 要	利 用 の 現 況				
	用 途	事務所以外の用に供している場合			
		使用者と当該資金管理団体及びその代表者との関係	使用者ごとの用途	使用者ごとの使用面積 ㎡	使用者ごとの使用の対価の 価額 円
	事務所				
	貸ビル	賃貸借	店舗	30.15	50,000円/月
		"	住居	35.00	60,000円/月
		資金管理団体のみ記入すること。			

(備考)

- 12月31日現在、資金管理団体として指定されている団体が対象。
- 収支報告書様式（その17）項目別区分ごとに別表とすること。

この表は必ずつけること。

(その20)

宣 誓 書

添付書類（別添のとおり）

- 1 領収書等の写し
- 2 監査意見書（政党本部及び政治資金団体に限る。）
- 3 政治資金監査報告書（国会議員関係政治団体に限る。）

この報告書は、政治資金規正法に従って作成したものであって、真実に相違ありません。

年の誤りが多いので注意すること。  
令和 ○ 年 2 月 26 日

政治団体の名称 **甲田太郎後援会**

「会計責任者の氏名」又は「代表者の氏名」欄に署名する場合は、必ず本人が署名すること。

→ 会計責任者の氏名 **丙野 三郎** (丙野) ㊟

→ 代表者の氏名 (解散時のみ) **(甲田 太郎)** (甲田) ㊟

・会計責任者の記名押印又は署名は必須  
・団体を解散するときのみ代表者の記名押印又は署名が必要

(備考)

- 会計責任者本人が提出する場合にあっては本人確認書類の提示又は提出を、その代理人が提出する場合にあっては当該代理人の権限を証する書面及び本人確認書類の提示又は提出を行ってください。ただし、会計責任者本人の署名その他の措置を講ずる場合は、この限りではありません。
- 政治団体の解散に伴う報告書の場合は、会計責任者の氏名の他、代表者の氏名を記入してください。また、代表者及び会計責任者本人が提出する場合にあっては本人確認書類の提示又は提出を、これらの者の代理人が提出する場合にあっては当該代理人の権限を証する書面及び本人確認書類の提示又は提出を行ってください。ただし、代表者及び会計責任者本人の署名その他の措置を講ずる場合は、この限りではありません。

領収書等を徴し難かった支出の明細書

支出の目的		金額	年月日	領収書等を徴し難かった事情
項目	摘要			
組織活動費	組織対策費 電話料金	50,000	RO. 3. 31	口座振替のため
選挙活動費	選挙事務所の提供	400,000	RO. 9. 16	無償提供のため
その他の経費	金銭以外のものによる寄附相当額	200,000	RO. 1. 1	無償提供のため

政治団体の名称

甲田太郎後援会

会計責任者の氏名

丙野 三郎

丙野

㊞

代表者の氏名  
(解散時のみ)

甲田 太郎

甲田

㊞

(備考)

- 「支出の目的」の「項目」欄には、収支報告書様式（その13）支出の項目により分類して記載す
- 「摘要」欄には、例えば、「電話料金」というように具体的に記載すること。
- 会計責任者本人が提出する場合にあっては本人確認書類の提示又は提出を、その代理人が提出する場合にあっては当該代理人の権限を証する書面及び本人確認書類の提示又は提出を行ってください。ただし、会計責任者本人の署名その他の措置を講ずる場合は、この限りではありません。
- 解散時の場合にのみ「代表者の氏名」欄に記名押印又は署名し、政治団体解散届と併せて提出すること。

・会計責任者の記名押印又は署名は必須  
・団体を解散するときのみ代表者の記名押印又は署名が必要

振込明細書に係る支出目的書

支出の目的	摘要
組織活動費	交際費

政治団体の名称

甲田太郎後援会

(備考)

- 「支出の目的」の「項目」欄には、収支報告書様式（その13）支出の項目により分類して記載すること。
- 「摘要」欄には、例えば、「会場借上費」というように具体的に記載すること。
- 支出の目的ごとに別業とすること。
- 支出の目的に該当する振込明細書の写し（当該振込明細書を複写機により複写したものに限り）を以下に貼り付けて提出すること。

この欄に振込明細書を添付すること。